

新谷洋一後援会

この町が大好きです

活気のあるまちに
皆さんと共に
取り組みましょう



目標
みんなが愛に囲まれ
学び、働き、住まう
夢のある
町を実現する！

全力投球！



後援会員募
集中です

住所 〒028-1121 大槌町小鋸27-61-1 南部屋会館1階
電話 FAX:0193-44-3009 携帯:080-5003-4673 メールyoichi.shintnai@hyotanjima-tomaya.jp

全力投球！ 新たに洋一氏の紹介 (工学博士)

新谷氏のまちづくりへの強い思い

現在の大槌町は、行政の不祥事が続き、その対応に追われ本来の行政運営が停滞しています。
このままだと市町村間競争に立ち遅れてしまい益々、空き家だらけのまちになってしまいます。

まちづくりは、なんといっても「生業（なりわい）」が大切です。個人の暮らし、ごはんが不安なく食べられるよう、企業は経営と雇用を安定させる政策が必要です。

新谷氏は、9年間に及ぶ米国駐在を経験し、これまでの国内外の企業や大学など産学官の人脈を活かし、国や県のかも借り企業、教育、医療介護、NPO等、テーマに応じて町内外の連携を図る(オープンイノベーション)の考え方で町民と一体となって、町を活性化させるスペシャリストです。

また新谷氏は、社会問題である人口減少社会において、長寿社会の生活とニーズをとらえ、安心して活力ある長寿社会の実現に向けた産学官連携活動に参加し、課題解決策の実現を目指す領域アドバイザーも経験されています。

もちろん、若い子育て世代にも生きがいのある社会を実現するため、有益な成果が生み出されるよう取り組むとの強い決意でおります。
夢と活気のある「おおつちのまち」実現に向けて、民間の力を生かしたまちづくりの推進役となります。



新谷洋一氏のプロフィール

- 1952年10月21日生まれ 東京都杉並区出身
- 1971年 東京教育大学（現筑波大学）附属高等学校卒業
- 1975年 東京大学工学部卒業 1977大学院修士課程修了
- 1977年 日立製作所入社 大型コンピュータ研究開発
- 1984年 米国カーネギー・メロン大学客員研究員
- 1992年 米国ヒューレットパッカード社共同研究員
- 1996年 日立アメリカ情報技術研究所設立し、所長
- 2013年 東京大学高齢者社会総合研究機構特任研究員
- 2013年 東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授
- 東日本大震災復興支援
- 大槌町にて2年間水産分野の復興支援
- その他 日本科学技術振興機構（JST）高齢者会研究領域アドバイザー、など歴任）
- 2014年 大槌で（株）ひょうたん島居酒屋設立 代表取締役 現在に至る
（家族は、妻、長男（既婚）、長女（既婚）、次女、三女の5名東京近辺在住）

様々な経験を活かした発想・人脈・行動力を活かした生業を振興し収入のもとになる生業を再生させる賑わいを再生させるスペシャリスト